

2019年4月26日

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ
株式会社三菱UFJ銀行

インドネシア大手商業銀行バンクダナモンへの戦略出資に係る許認可取得完了について

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（代表執行役社長 三毛 兼承^{みけ かねつぐ}、以下MUFG）の子会社である株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 三毛 兼承^{みけ かねつぐ}）は、2019年1月22日に公表しましたインドネシア共和国（以下インドネシア）の大手商業銀行PT Bank Danamon Indonesia, Tbk.（以下バンクダナモン）とMUFGの連結子会社¹であるアコム株式会社（代表取締役社長 木下 盛好^{きのした しげよし}）が67.6%出資しているPT Bank Nusantara Parahyangan, Tbk.（以下バンクビーエヌピー）との合併（以下本合併）に係る合併計画²について、今般、関連当局からの許認可を取得いたしました。本許認可により、三菱UFJ銀行は、本合併の存続会社であるバンクダナモンの発行済株式総数の40%超を保有することが可能となります。

三菱UFJ銀行は、一般的なクローリング条件の充足後、バンクダナモンとバンクビーエヌピーの株式を追加取得し、その後両行は2019年5月1日付で本合併を行う予定です。

¹ 日本の会計基準ベース

² 2019年1月22日発表のプレスリリースは以下リンクをご参照ください。

（ウェブサイトへのリンク）https://www.mufg.jp/dam/pressrelease/2019/pdf/news-20190122-001_ja.pdf

以上

MUFGによる将来予想に関する記述についての注意事項

本資料には将来予想に関する記述が含まれています。将来予想に関する記述には、「予定する」、「見込む」やその他類似する表現により将来の状況等を説明しております。実際の結果等は、将来予想に関する記述にて見込まれる予想とは大幅に異なる場合があります。MUFGは、法令により求められる場合を除き、将来予想に関する記述を変更または訂正する一切の義務を負いません。したがって、本資料に含まれる将来に関する記述はあくまでも現時点でのものであり過度に依存いただくことのないようご注意ください。